

AEEN WORKSHOP 資料

2007, 7, 21

日章小学校 高田秀人

高学年における英語活動について

日章小学校に転勤してきて2年目になります。転勤してきた当初は、英語での号令などにびっくりして、「この学校で、自分が英語活動をするのは、ちょっと無理かなあ。」なんて思っていました。しかし、1年間とにかく英語活動を助けられながらやってみて自分なりに思うところがありました。

インチキな英語だろうが何だろうが、英語を使おう、伝えようとする強い意志を持って望むべし。

子どもに負けずにテンションを保っていくべし。高学年で子どものテンションがはじめはやや低くても負けてはいけない。

とにかく嘘っぽくても何でも、子ども一緒に活動していく意識で取り組むことがなるとかなる要因なんだなあ、最近感じています。

ところで、昨年5年生を担当させてもらい、そのまま6年生を担当させてもらっています。高学年ということで、英単語に楽しんで親しんでいく他に、工夫が必要だなと感じます。同じことが続くと飽きてしまうということと、1年生から活動を積み上げていくとやることのパターンが苦しくなってくること、が感じられました。

単語に親しむような活動をしながらも、もう少し頑張ってみてみたいという気持が持てるような活動の仕組みが必要だと感じています。(でも難しいですねえ。)

高学年と活動した取組の1部を紹介します。

「WHO am I」ゲーム

あい、ポビー、まい、こういち、かな、もこみち

今までに学んだ言葉
を使っただけのゲームです。

ゲームの流れ

アンサーマンとク
エスチョンマンに



別れます。

アンサーマンは「表」より人物を選びます。

クエスチョンマンは3つの質問をします。

「What sports do you like?」「Do you like green」
質問を受けたら正直に答えます。

「I like ~」「Yes I do」「No I don't」

クエスチョンマンは答えをもとに誰なのかを考えて「Are you ~?」と聞きます。

アンサーマンは「Yes」「No I am ~」で正解を答えます。

- * このゲームのよさは、様々なバリエーションがあることです。集団対集団、個人対集団、個人対個人。形態のみでなく、何も書いていない枠を用意して自分たちでシートを作って活動も展開できます。

自己紹介プレゼンテーション

これも今まで学習したことを使った活動です。

シートをもとに自己紹介を考えていきます。

- ・ Hello ets
- ・ My name is ~
- ・ I live in ~
- ・ I have a sister
- ・ I like ~ I don't like ~



好きな物などカードを作って工夫しながらの発表も OK とします。
基本形に上乘せしての自己紹介をする子も見られました。

- * コンテスト形式で行い、意欲的に発表する姿が見られました。